

3年生

八代青果・ゆめタウン・熊本ドック・エコイト・博物館

3年生は11月2日(火)の7時30分に学校を出発し、まずは八代青果市場に向かいました。到着後、担当の方から市場内を案内していただいたとき、競りの様子や入荷してくるバナナの話の聞きましました。お土産にたくさんのバナナをいただきました。子供たちとても喜んでいました。熊本ドック(造船会社)では、DVDで造船工程を観た後、実際に船を製造している様子も見学しスケールの大きさに驚いたようでした。エコイトでは可燃物が焼却される様子や、資源ゴミ



熊本ドックで真剣に説明を聞く3年生

が分別される様子等を見学しました。博物館とでんでん館では妙見祭りのビデオを観た後、昔の道具の展示物を見学し、充実した見学旅行となりました。

3・4年生見学旅行

2年ぶりの社会科見学旅行に笑顔

さわやかな秋晴れが続いています。コロナウイルスの感染状況は全国的に減少傾向にあり、都道府県によって対応は様々ですが、規制等の緩和や解除で、日常が戻りつつあるようです。

本県のリスクレベルも3警報となりましたが、本校では引き続き基本的な感染防止対策講じながら教育活動を進めているところです。このような中、先週初めに3・4年生が約2年ぶりに社会科見学旅行に出かけました。



「自主、自立、自信」やればできるの体験を支える学校づくり

R3.11.8 発行
文責：校長

同日、4年生は熊本市内に行きました。博物館では、館内の歴史的な展示物や動植物等の見学の他、プラネタリウムも観ることができました。映画「ブラックホールを見た日」では、宇宙の神秘を感じたようでした。二の丸公園では雄大な熊本城を眺めながらおいしいお弁当を食べ、修復途中の石垣なども見ることでできました。午後は水の水族館で、水が浄化される仕組みや熊本の豊富な地下水について学習しました。今年度の社会科見学旅行は、計画の段階で新型コロナウイルス感染の第五波が猛威を振るう最中で、今年も行けるかどうか心配しましたが、無事に行くことができましたし、天候にも恵まれ本当によかったと思います。子供たちがよい思い出として残せたのが何よりです。



熊本市立博物館で説明を聞く4年生

4年生は熊本市内へ

研究授業

11月5(金)に山鹿市にある熊本県立教育センターからのお客様が見守る中で、6年2組において国語の研究授業を行いました。

「一年生との思い出づくり」として、一緒に遊ぶ計画を立てるため、視点を持って話し合いを進めていく学習でした。グループごとに、それぞれの班で出した遊び方について、利点や問題点について、他の班からアドバイスをもらいながら解決策をまとめていました。

子供たちは、みんな自分なりの考えをしつかりもって積極的に話し合いに参加していました。他の班からのアドバイスも生かして、自分の班に取り入れること



学習のまとめを発表している様子

今年もお世話になります

本校のクラブ活動は地域の「達人」に指導をお願いしています。これは、平成28年度(5年前)からスタートしたもので、今年度は、お茶、音楽、生け花、ダンス・ヨガ、太極拳、絵手紙、作って遊ぶの7つのクラブ活動の指導をお願いしています。どのクラブ活動も丁寧に準備や指導を丁寧にしていただき、4年生以上の子供たちは毎回意欲的に活動しています。



お茶クラブの活動の様子